

2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	特別支援保育 I	教員氏名	横川剛毅
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修	実務経験	社会福祉士 10年
テーマ	特別の支援を必要とする幼児の特性や困難を理解し、支援方法の基本を修得する		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群 I 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群 II 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群 III 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群 IV 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	特別の支援を必要とする子どもについての講義と併せ、視覚教材視聴、学生同士のディスカッション、実践的ワークを通じた授業を展開する。		
授業の到達目標	特別支援保育・教育に関する制度の理念や仕組みを理解している。 特別の支援を必要としている子どもの特性について基礎的知識を身につけており、特性を踏まえた関わりの基本を理解している。		
テキスト	なし		
参考書	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園・保育要領		
プリント	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	ワークシート「褒められたこと・長所」に関連付けた内容を授業内で指示する。		
課題の確認と成績評価方法	学習到達度70%、授業に臨む姿勢20%、ワークシート10%		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション、障がい概念の理解
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第2回	テーマ 内容	特別支援保育の歴史、制度の理解とグループワーク
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第3回	テーマ 内容	特別支援保育の機関、形態の理解
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第4回	テーマ 内容	幼稚園教育要領からの学び、発達の遅れ、発達についてのディスカッション
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第5回	テーマ 内容	幼保連携型認定こども園教育・保育要領からの学び、言語障がいのある子どもの支援
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第6回	テーマ 内容	身体に障がいのある子どもの支援
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第7回	テーマ 内容	てんかんのある子どもの支援
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第8回	テーマ 内容	小テスト・身体障がいのある子どもの親の思い
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第9回	テーマ 内容	知的障がい、ダウン症候群のある子の支援
	授業外指示	事後学習課題に取り組む

第10回	テーマ 内容	重症心身障害のある子どもの支援、エピソード記録に関するグループワーク
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第11回	テーマ 内容	発達障がいとは、ADHDのある子どもの特性の理解と支援、ワークシート説明
	授業外指示	事後学習課題・ワークシートに取り組む
第12回	テーマ 内容	自閉症スペクトラム障がいのある子の困難の理解
	授業外指示	事後学習課題・ワークシートに取り組む
第13回	テーマ 内容	自閉症スペクトラム障がいのある子どもの特性の理解と支援
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第14回	テーマ 内容	小テスト・発達障がいのまとめ
	授業外指示	事後学習課題に取り組む
第15回	テーマ 内容	障がいのある子どもをもつ親の心情の理解と組織的対応、関係機関を含めた連携
	授業外指示	授業全体の復習